

**放射線治療科で過去に根治的前立腺全摘除術後再発に対する救済放射線療法を受けられた患者さんへ
(臨床研究に関する情報)**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた診療情報を用いて行われます。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる患者さん等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合等がありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご連絡ください。拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究は香川大学医学部倫理委員会の審議に基づく医学部長の許可を得ています。

【研究課題名】 根治的前立腺全摘除術後再発に対する救済放射線療法に関する後方視的検討

【研究機関の長】 香川大学医学部長

【研究組織】 香川大学医学部附属病院 放射線治療科

【研究責任者名・所属】 穴田 雅英(香川大学医学部附属病院 放射線治療科 医員)

【研究の目的・方法】

根治的前立腺全摘除後の再発に対する救済放射線療法の治療効果および副作用について、術式や術後病理、PSA値、処方線量などの違いによって差を認めるかどうかを評価することで、今後の前立腺癌の術後再発した場合の治療の向上に役立てるため

○対象となる患者さん

根治的前立腺全摘除術後の生化学的再発に対し、2007年1月～2017年12月の間に当院で救済放射線療法を受けた患者さん

○利用する診療情報

- ・基本情報: 年齢, 性別, 全身の状態(血液検査データ等を含む), 前立腺癌の状態(PSA, Gleason score など), 既往歴
- ・根治的前立腺全摘除術の術式
- ・放射線治療の情報: 処方線量, 照射野の情報
- ・放射線治療後の情報: 治療効果(PSAなどの血液検査データを用いて判定します), 副作用, 最終的な患者さんの状態

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【連絡先・相談窓口】

担当医師: 穴田 雅英(香川大学医学部附属病院 放射線治療科 医員)

住所: 香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話: 087-898-5111(病院代表)